

令和8年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門基礎分野		開講時期	1年前期	
授業科目名	生理学Ⅱ		単位数	1単位	
			時間数	30時間	
講師名	佐藤 匡	所属	元岩手医科大学		資格・免許
		職名	助教授		
事前学習内容					
前回の授業のプリントを復習しておく					
科目全体のねらい					
人体の機能と生命を維持するしくみを理解する					
教育目標との関連					
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。					
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。					
科目目標					
人体を構成している細胞・組織・器官および器官系の機能を理解する					
人体の機能と、生命を維持する仕組みを理解する					
回	授業内容				方法
1	内蔵機能Ⅰ：自律神経、交感神経と副交感神経の伝達物質、ホルモンの化学構造・作用機序				講義
2	内蔵機能Ⅱ：視床下部・下垂体～性腺、各腺のホルモン・分泌調節・病気、その他の内分泌腺				講義
3	体幹支持・運動：骨格筋、筋収縮、興奮収縮連関、単収縮・加重・強縮、心筋と平滑筋				講義
4	情報受容・処理Ⅰ：刺激と受容器の興奮、興奮伝導・シナプス伝達、中枢と末梢、脳幹、大脳皮質				講義
5	情報受容・処理Ⅱ：脳脊髄液、ベル・マジャンディーの法則、脳神経、脳波、中枢神経系の障害				講義
6	情報受容・処理Ⅲ：錐体路、上行伝導路、視覚（視細胞、色覚の多様性、遠近調節、視物質）				講義
7	情報受容・処理Ⅳ：聴覚（伝音機構と感音機構）、平衡覚、味蕾・味覚、嗅粘膜・嗅覚、疼痛				講義
8	外部環境・防御Ⅰ：生体の（特異的-非特異的）防御機構、免疫（IgG、IgM、IgA、IgE）、アレルギー				講義
9	外部環境・防御Ⅱ：体温（産熱と放熱）、体温の分布と調節、発熱と解熱、汗腺				講義
10	生殖～老化：生殖、男女の生殖器官、受精と着床、胚、胎児、循環経路、成長と老化、生存曲線				講義
11	生理学Ⅱ演習Ⅰ：自律神経～内分泌Ⅰ				演習
12	生理学Ⅱ演習Ⅱ：内分泌Ⅱ～骨格筋				演習
13	生理学Ⅱ演習Ⅲ：興奮伝導～大脳の機能・視覚				演習
14	生理学Ⅱ演習Ⅳ：聴覚～免疫・体温				演習
15	生理学Ⅱ演習Ⅴ：生殖～成長と老化				演習
受講上の注意			評価方法		
			筆記試験70点 小テスト25点 出席状況5点		
使用するテキスト					
解剖生理学（医学書院）					
参考文献					